

# 当初予算

令和4年度の一般会計の予算規模は192億9300万円、前年度の当初予算と比べて4300万円の増加となりました。うだつアリーナ大規模改修事業や美馬環境整備組合の焼却処理施設整備事業が終了したものの、学校給食センター整備事業が本格化することなどから、一般会計の総額は、前年度から微増となっております。

また、令和4年度は「第3次総合計画・前期基本計画」の折り返しの年度となるため、計画に掲げる美馬市の将来像「美しく駆ける活躍都市美馬」住み続けたいまちをめざして」の実現に向け、国の施策とも連動させながら、これまでの2年間取り組んできた各施策をブラッシュアップさせるとともに、新たな課題にも対応できるように、計画の「5つの基本方針」に沿って予算を編成しました。(6・7ページ参照)

## 市民ひとりあたりの予算額

※目的別で多い3項目

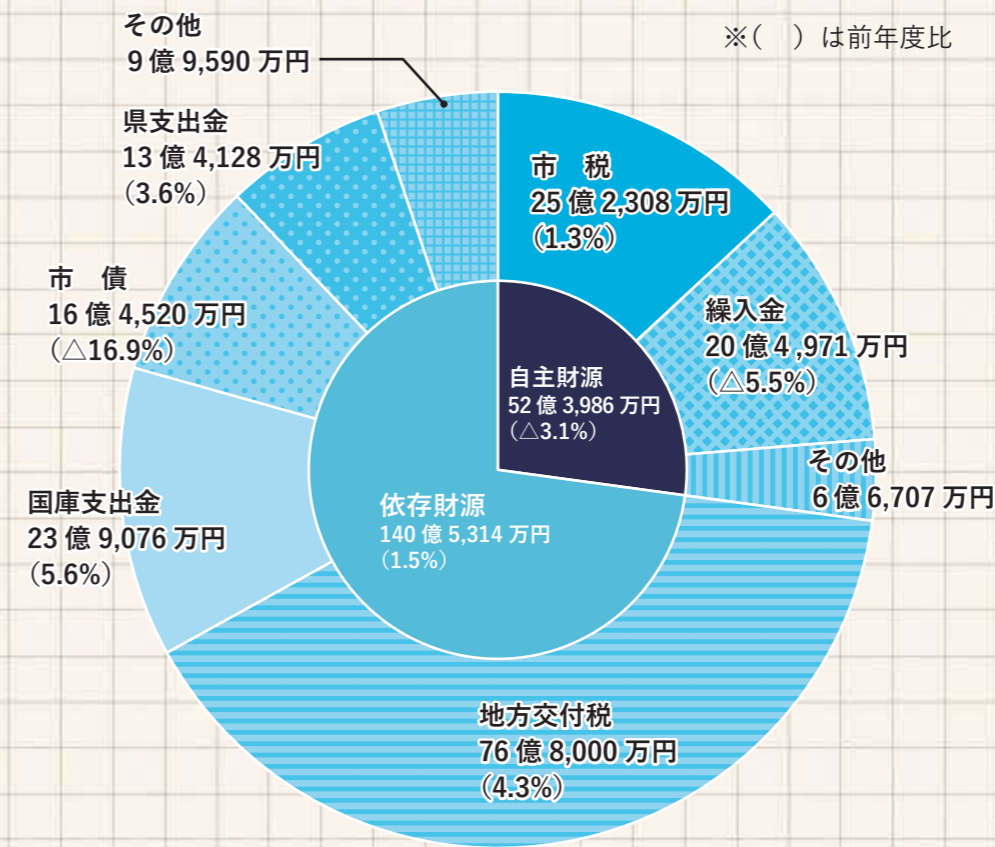
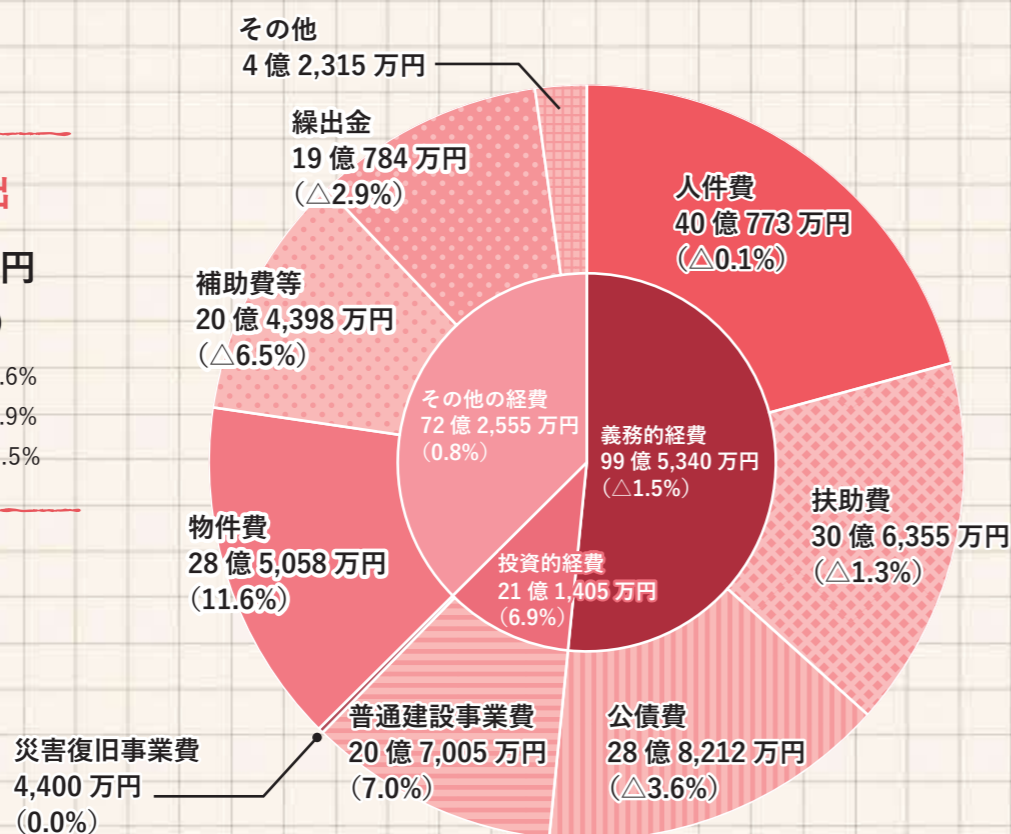
※令和4年3月1日現在の人口 27,665 人で計算しています。



## 一般会計 歳出

192億9,300万円  
(前年度比 0.2%)

義務的経費 全体の 51.6%  
投資的経費 全体の 10.9%  
その他の経費 全体の 37.5%



## 一般会計 歳入

192億9,300万円  
(前年度比 0.2%)

自主財源 全体の 27.2%  
依存財源 全体の 72.8%

### 用語説明

**自主財源**…市が自主的に確保できるお金

**市税**…市民税、固定資産税、たばこ税等市民が納めた税金

**繰入金**…各種基金を取り崩した資金

**依存財源**…国や県から割り当てられるお金

**地方交付税**…どの市町村でも一定の行政サービスが行えるよう、人口や税収などに応じて国から交付される資金

**国庫支出金・県支出金**…国や県が必要と認めた事業に対して、国・県から配分される資金

**市債**…建設事業などに充てるために借りる資金

**義務的経費**…人件費・扶助費・公債費といった、支出が義務づけられている経費

**扶助費**…生活保護費や、障がい者・高齢者・子どもなどへの支援に必要な経費

**公債費**…市債の返済に充てる元金と利子

**投資的経費**…道路整備や施設建設など、社会資本整備に必要な経費

**物件費**…維持補修費や補助費などを除いた、消費的な性質を持った経費

**補助費等**…他の地方公共団体や民間に対して交付される現金的給付に係る経費

**繰入金**…特別会計の事務事業を補助するため、一般会計から特別会計に支出する経費

### 特別会計

特定の事業を行うために、一般会計とは別に独立して経理が行われる会計

会計	当初予算額	対前年度比	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	36万円	△57.4	
国民健康保険特別会計	事業勘定	33億5,453万円	0.0
	直診勘定	1億1,052万円	4.1
後期高齢者医療特別会計	4億8,986万円	4.4	
介護保険特別会計	保険事業勘定	37億894万円	△0.2
	サービス事業勘定	6,479万円	△1.8
一の森ヒュッテ事業特別会計	482万円	4.3	
小水力発電事業特別会計	1,169万円	△42.4	
計	77億4,551万円	0.1	

### 企業会計

地方公営企業法の適用を受け、その事業収入により経営される会計

会計	予算額	対前年度比
下水道事業会計	5億3,281万円	△10.3
水道事業会計	11億3,328万円	3.6
工業用水道事業会計	1億984万円	9.6
簡易水道事業会計	7,288万円	5.5
計	18億4,881万円	△0.5

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計です。

# 令和4年度当初予算 主な事業



## 予算の特徴

本市の重要施策として位置づける「美と健康のまち」の実現に向けた『人生100年時代』美と健康のまちづくりの推進に本格的に着手します。本年4月にオープン予定の「地域共生交流施設小星ベース」を拠点に「美」や「健康」に関連する様々な施策を一体的・総合的に実施することとしており、市民の皆様が美しく、健康で生涯にわたって活躍いただけるよう取り組みます。さらに、「テレワーク促進施設」の活用、「うだつの町並みの古民家」を活用した観光活性化に取り組むほか、「高齢者等住まいの安全確保対策支援パッケージ事業」を創設するなど、市民の皆様が安全・安心な暮らしを実現する事業にも取り組みます。「コロナ禍」が長期化していますが、感染防止対策に加え「ポストコロナ」を見据えた経済対策と、国の「デジタル田園都市国家構想」に呼応したデジタル化の推進を図ります。

## 1. 未来へつなげる！市民の誰もが思いを実現し、健康で活躍できるまちづくり

### 「人生100年時代」美と健康のまちづくりプロジェクト事業 2,770万円

「人生100年時代」の到来が言われる中、「美」と「健康」をキーワードに、健康寿命の延伸や、高齢者の社会参加の促進を通じて、すべての市民の皆様が美しく健康で暮らすことのできるまちづくりを進めます。

### 学校給食センター整備事業 5億8,569万円

老朽化している市内4つの学校給食センターを一元化し、統一献立によるおいしい給食を実現するため、施設整備計画に基づき、DBO事業方式による学校給食センターの整備を行います。



## 2. 元気な美馬！賑わいがあり「ひと」と「しごと」が好循環するまちづくり

### スマート農業（IoT水耕栽培施設）整備事業 4,657万円

地方創生拠点整備交付金を活用し、「移住交流促進拠点」において、IoTを活用した効率的な次世代型水耕栽培システムと「アグリワーケーション」が可能な事務スペースを兼ね備えた施設を整備します。

### テレワーク促進施設「[ ]&Work（アンドワーク）」管理運営事業 1,532万円

令和4年4月にオープンする地域交流センターミライズ内のテレワーク促進施設を活用し、地域の活性化に取り組めます。



## 3. 未来の暮らしを守る！安全・安心、快適な環境で便利に生活できるまちづくり

### 木屋平地区自家用有償旅客運送事業 1,290万円

代替バス事業を見直し、予約制で自宅から目的地までを走るデマンド型交通として自家用有償旅客運送事業（木屋平ラクバス）を開始します。

### 高齢者等住まいの安全確保対策支援パッケージ事業 510万円

災害時に配慮を要する高齢者・障がい者の生命を守り、自宅でも自立した避難生活が可能となるよう、住まいの災害対策器具（家具固定器具、火災警報器及び感震ブレーカー）の設置を推進し、住まいの安全確保を図ります。

## 4. 好きです美馬！市民が地域に愛着と誇りを持てるまちづくり

### 国指定史跡郡里廃寺跡環境整備事業 1,160万円

令和2年度に策定した保存活用計画に基づき、令和3年度は整備基本計画を策定しました。この整備基本計画に基づき、令和4年度から令和5年度にかけて郡里廃寺跡整備に係る設計を行います。

## 5. 未来のために！市民と行政がともに進める持続可能なまちづくり

### デジタルデバインド解消対策事業 906万円

スマートフォンの操作や、行政手続のオンライン申請等に関する出前講座の開催など、地域おこし協力隊がデジタルデバインド（情報格差）の解消に取り組めます。



### 令和3年度補正（第11号）及び令和4年度補正（1号）予算の概要

～デジタル実装など「ポストコロナ」を見据えた新たな経済対策～

一般会計補正予算の規模 総額 3億8,170万円

（令和3年度予算 3,770万円、令和4年度予算 3億4,400万円）

国の令和3年度補正予算に計上された交付金を活用し、市民の利便性向上につながるデジタルの実装や「ポストコロナ」を見据えた事業を推進するとともに、長引く「コロナ禍」の影響を受けた子育て世帯や、資材価格高騰の影響を受けた経営農家への支援など、地域経済の力強い回復と感染防止対策の両立を図ります。